



喜多の埜

天神さまとモミジ

今月下旬から各地では紅葉が見頃となります。山々の緑が紅く染まっていくさまは、まさに日本の秋ならではの光景といえます。

さて、この紅葉を楽しむ紅葉狩りは、古くは奈良時代の万葉集にも見られ、日本では古より愛でられてきた秋の行事です。

当宮の御祭神であります菅原道真公も、そんな紅葉を楽しまれたお一人で、昌泰元年(八九八)の十月二十日から二十八日(旧暦)、現在の十一月下旬に、宇多法皇と共に吉野宮滝(現在の奈良県吉野)への行幸に随行された記録があります。

この記録によれば、道真公は道中の神々に捧げる幣帛(へいはく)・神さまへ捧げる布地などの事(の代わり)として、紅葉の美しさをお供えますという意味の和歌を詠まれており、「この度は幣も取りあへず 手向山 紅葉の錦 神のまにまに」と、紅葉に染まる吉野の山の絶景を讃えています。まさに神に捧げるに相応しいモミジの錦は、今も昔も人々の心を和ませてくれます。

大阪あそ歩

「大阪あそ歩」とは「大阪コミュニティ・ツーリズム推進連絡協議会」がすすめる企画の総称で、大阪の街を歩いて街の雰囲気や、歴史、人との出会いを通して街を楽しむというイベントで、この度、扇町界わいを中心に、当神社の御本社(神山町)あたりを歩くコースが出来ました。

日時 十一月二十日 十時集合(三時間程)
場所 JR天満駅改札に集合

天満駅 展示橋商店街 扇町公園
網敷天神社 太融寺 龍王大神
天満堀川跡 地下鉄扇町駅

定員 十五名(要予約)

参加費 一千円

お申し込み、その他詳細は大阪あそ歩事務局までお問い合わせ下さい。

06-6282-5930

菜の花の種まき

先月二十八日に、茶屋町で菜の花の種まきが行われました。これは、かつて与謝蕪村が「菜の花や月は東に日は西に」と詠んだ地が茶屋町・鶴野町であった事に由来して、北梅田まちづくり協議会と有志団体である鶴乃茶屋倶楽部が主体となつて、来年三月に行われる菜の花のイベントの際に、昔の菜の花畑を再現しようと植えられました。来年の春には菜の花が茶屋町に花開く事でしょう。

七五三の案内

当神社 御本社(神山町)では七五三のご祈祷を受付けております。まずはお電話でご予約ください。

七五三は数え年で計算します。

- ・三歳 平成二十年生(子) 女兒(又は男児)
- ・五歳 平成十八年生(戌) 男児
- ・七歳 平成十六年生(申) 女兒

御本社 06-6361-2887

桂佐ん吉さん落語会

今月の十一月十日(水)の午後七時頃から、茶屋町の御旅社で人間国宝、桂米朝さんのお弟子さんの桂佐ん吉さんの落語会があります。

- ・一回目 午後七時から
- ・二回目 午後七時四十分から
- ・三回目 午後八時二十分から

一回だけ(五百円)でも、三回通し(一千二百円)でも聞くことが出来ます。尚、お席は自由席(五十席)で満席になり次第、切とさせていただきます。詳細は米朝事務所までお問い合わせ下さい。

米朝事務所 06-6365-8281

神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)

